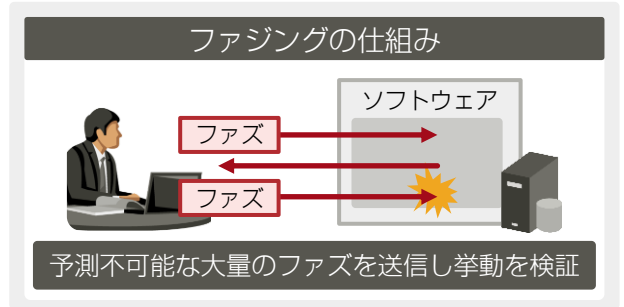


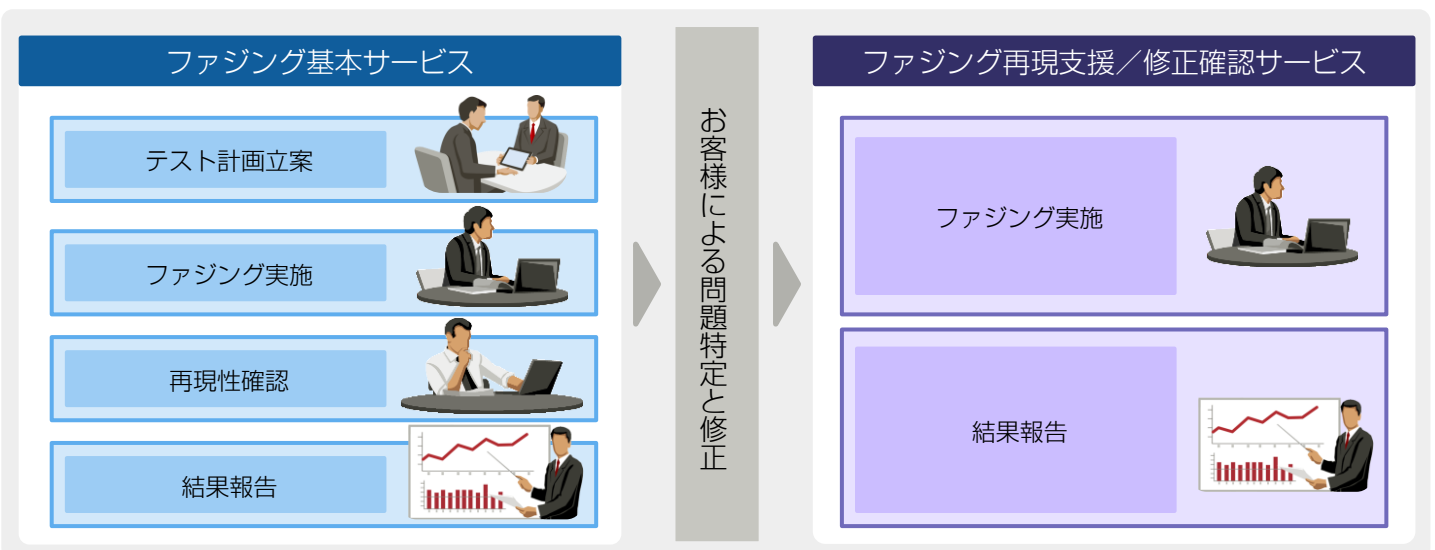
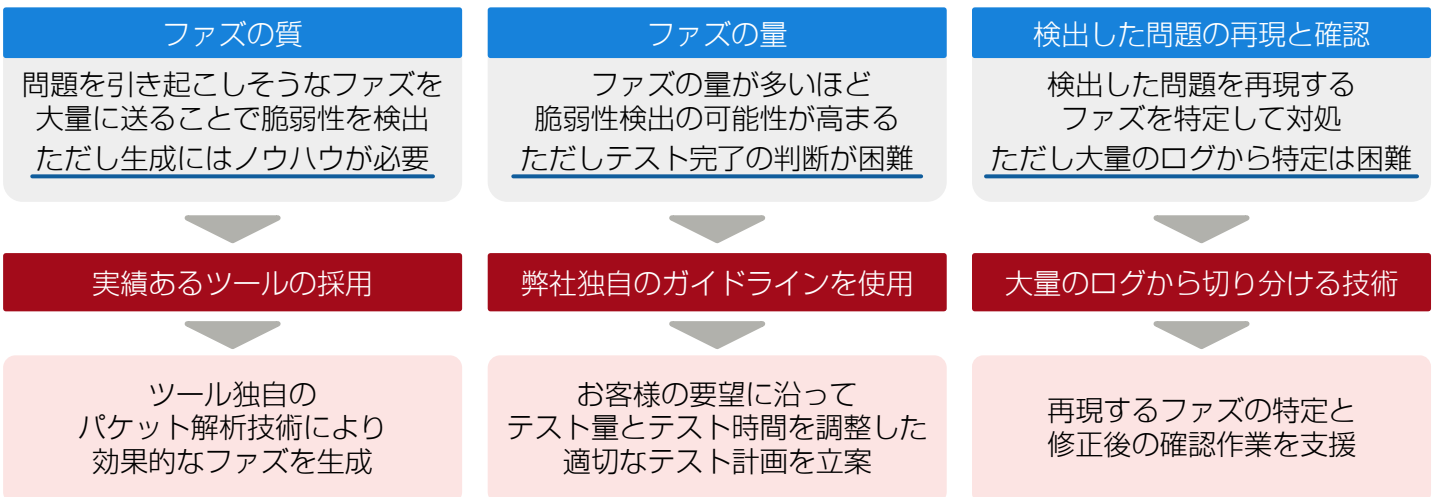
未知の脆弱性を検出する ソフトウェア脆弱性検証サービス

「ソフトウェア脆弱性検証サービス」は、ファジングを利用してソフトウェアの未知の脆弱性を検出するサービスです。ファジングは危険度の高い脆弱性を検出する強力なツールですが、適切なテスト量の設定や原因の特定には専門的な知識が必要とされます。

本サービスでは、お客様に合わせた適切なテスト計画の立案と実施をご提供します。また、検出した問題の原因特定や修正後の確認のための再現の支援を実施します。

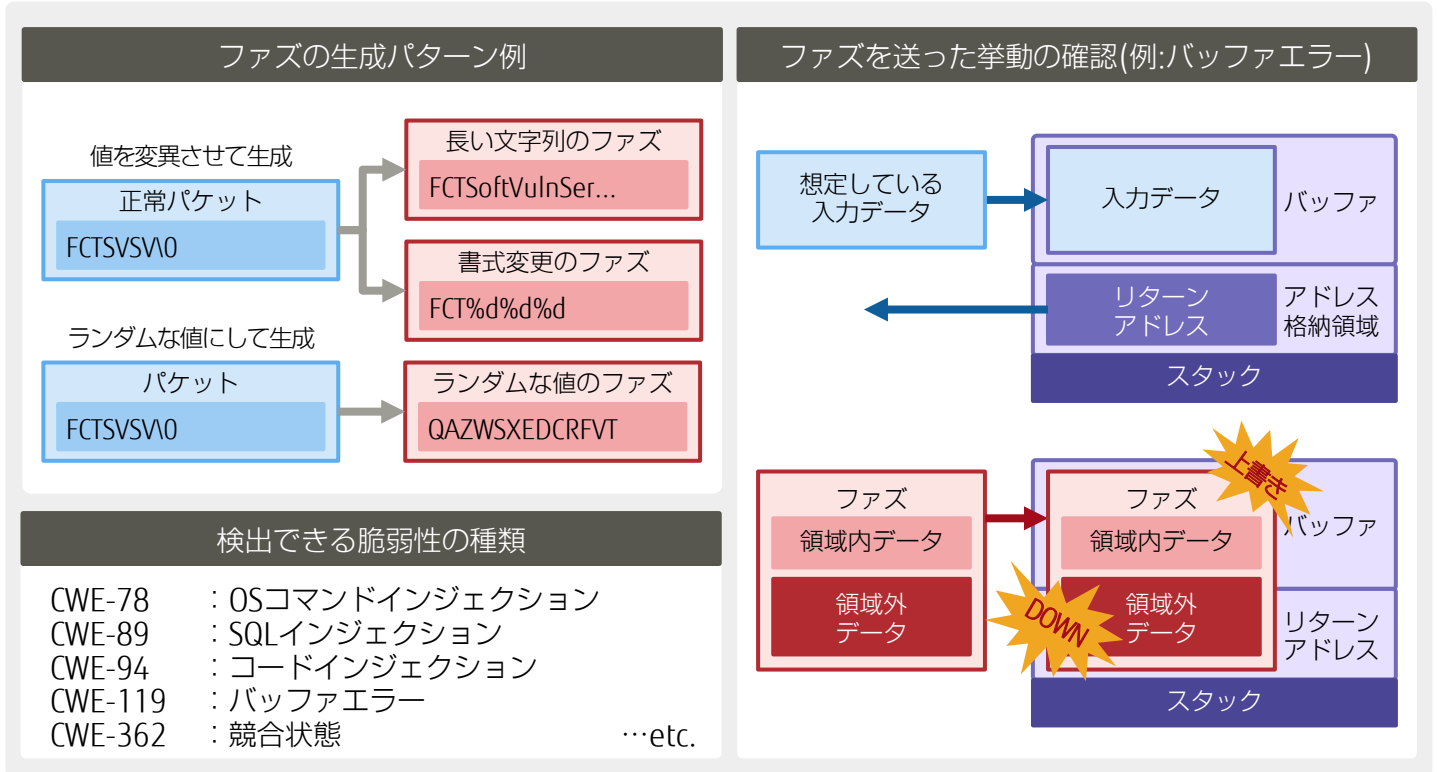


効果的なファジングを実施するための3つのポイント



ファジングツールの特長

- TCP、UDP、SSL/TLSなどの代表的なプロトコルに対応
- 独自のパケット解析技術によって製品固有のプロトコルに対応
- 並列実行によるファジングの高速実行を実現



※本ファジングは株式会社富士通研究所の技術を活用しています

ファジングツールの検出事例

- 検出事例
 - JVNDB-2011-000092 : 無線LAN機器におけるバッファエラーの脆弱性を検出
 - JVNDB-2013-000017 : ネットワークSWにおけるサービス運用妨害(DoS)の脆弱性を検出 ... など多数

サービス構成

サービス構成	サービス概要
ファジング基本サービス	「テスト計画立案」、「ファジング実施」、「再現確認」、「結果報告」を実施する基本的なサービスです。 ファジングの実施期間やファジングを実施するポート数によって価格が異なります。
ファジング再現支援／修正確認サービス	「ファジング基本サービス」で検出された問題の再現支援と修正を確認するサービスです。

- ※ サービスの詳細、価格などについてはお問い合わせください。
- ※ サービス内容は改善のため予告なく変更する場合があります。
- ※ ファジングの実施はご都合にあわせてお客様先、または弊社で実施いたします。

お問い合わせ先

株式会社 富士通コンピュータテクノロジーズ

〒211-8588 川崎市中原区上小田中4-1-1

<http://www.fujitsu.com/jp/fct/>

上記HPにアクセス後、「当社へのお問い合わせ」ページにある「製品・サービスに関するお問い合わせフォーム」からお問い合わせください。

